札幌市東区生活支援体制整備事業 広報誌









2023 第17号



栄西・栄東・丘珠地区版

札幌市東区生活支援体制整備事業とは…

いくつになっても安心して暮らしていける地域づくりを目指しています。

介護予防の取組みで元気なシニア層を増やしながら、シニアの皆さんをはじめ、町内会・老人クラブといった様々な住民組織やボランティア組織、社会福祉法人、NPO法人、民間企業など多様な主体が連携して地域の中で高齢者のちょっとした手助け(生活支援)をみんなで協力しながら進めていくための事業です。

生活支援コーディネーターは、住民の皆さんと一緒に、支え上手・支えられ上手な地域づくり を進めます。

老人クラブやサロンなどの交流の場へ訪問、アンケート調査、関係機関の会議へ出席して地域 の資源や困りごとを把握します。

ボランティア講座や住民座談会の開催などを 通し、担い手を育成します。

地域の資源や課題、

ニーズを



見つける

すでに活動してい るひと、団体を



はぐくむ

地域に不足している資源を、住民と 共に



つくる

すでに活動している 団体、企業、関係機



つながる

介護予防と生活支援に役立つ情報を、地域住民 の皆様の意見を反映し、マップに落とし込んで 見える化などを行います。 地域住民の皆様と団体、企業、関係機関と地域の課題を共有し考える場づくりを 支援します。

地域の皆様が話し合う場を企画します。

地域の皆様と、地域における支え合い活動やご存知の地域の情報を話し合う 意見交換会(**協議体**)を開催して、支え合いを一緒に考えていきます。

意見交換会(**協議体**) は地域の多様な主体がメンバーとなり、いま工夫していること、あったらいいな、と思うことを共有し無理なくできそうなことを地域のみなさんで話し合う場です。



支えつつ支えられる地域づくりを目指して

栄東地区・丘珠地区合同企画 「語ってみない会 in 栄ヶ丘会館」が開催されました!

「栄ヶ丘会館の周辺は2つの地区に分かれているけれど、一緒に地域活動を盛り上げていけたら」という地域の方の声がきっかけとなり5/20(土)に「語ってみない会」が開催されました。

自分の地区の「いいところ」「気になっているところ」「やって みたいこと」「あったらいいな」について町内会や地区を超えて の想いや地域愛をざっくばらんに語り、既に行っている多くの 取り組みを共有することもできました。

情報提供・情報共有の場にもなり、今後一緒に地域づくりを 進めていくための貴重な一歩になりました。



【グループワークの様子】



今後はこのような「語ってみない会」を各 地区でも開催し、地域の皆さん同士で話し 合う機会を作っていきたいと思います。

ご興味のある方はお気軽に生活支援コー ディネーターまでお声がけください。





栄東地区の新しい取り組みを紹介します

おしゃべりサロン「ぬくもり」

今年の5月に、町内会の役員、福祉協力員、民生委員、 そしてご自宅の居間を提供してくださる個人の方の想い とその力が結びつき、おしゃべりサロン「ぬくもり」が新 たに立ち上がりました。

「ご近所さん同士でのコミュニケーションと、孤立化防 止のため気軽に集まっておしゃべりできる場が必要!」と 月に2回集まって楽しく交流を深めています。

※このサロンに関してのお問い合わせは、下記連絡先へ お問い合わせください。



【第1回サロンの記念写真】

《基本情報》

開催場所: 栄東地区の個人宅

開催日時:第1·3木曜日(13~16時) 対象:75歳以上のおひとり暮らしの方

参加費:100円

発行・お問い合わせ先 札幌市東区社会福祉協議会 電話 011-741-6440 〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目1-1 東区民センター1階

第2層生活支援コーディネーター 熊谷(栄西、栄東、丘珠地区担当)

